

会 議 録

会議名		平成 28 年度 第 3 回 鎌倉連絡会役員会			
日時		平成 29 年 6 月 6 日 (火) 18 : 30 ~ 19 : 00			
場所		鎌倉福祉センター 福祉団体活動室			
司会	佐藤 (秀)	書記	小林	出席者	佐藤 (秀) 樽井、小沢、杉原、青地、久下、北村、千葉、松本、鈴木、富永、富澤、宮田、吉川、小林 (記録) 合計 14 名

1. 鎌倉市より連絡事項

- ・市役所 担当者：山極氏
- ・新人ケアマネ研修参加者 30 名 全 5 回終了
- ・総合事業 初請求となります。分からない事があれば問い合わせ下さい。

2. 議題：

総会の振り返り：

※受付は 7 名で行った為、スムーズに行えた。

※問題は役員がバラバラ支払った事で二か所の受付で混乱を招いてしまった。

※預り金は一括していた事が良かった。

※事前に支払いした人（支援機構に持参した人）の情報もなく、取り扱いに困った。

受付表に（名簿）に受付済み等、記す必要があると感じた。極力、当日払いの方が分かり易い。

今後、統一する必要がある。当日、欠席者は払い込み（手数料負担）もしくは、事務局に後日、持参して欲しい。

※個人払いなのに事業所払いと勘違いしている人もいた。

司会：参加人数を最後に確認する事が出来スムーズに行えた。

座席：役員席はまとめて決めてあった方が良い。バラバラに着席は良くないと感じた。

※7月の研修案内の際、欠席者には振込の案内も同封（手数料・支払者負担）

※講師との調整 相談員 小野氏が窓口でスムーズに行えた。

- ・広報部会：HPのフォーマットを使用しメーリングに流す。緊急の際は、代表、副代表のみの許可を得ればUPも可能。広報からメーリングに流し確認を取る。

：医療福祉連携会議出席 情報提供をかわら版で報告 6/6 打ち合わせ予定

- ・研修部会：7月の研修はキャロットサポートセンター 村上氏による講義の予定

困難事例についてグループワークを行う予定

障がい者サポートの流れはどんな風になっているのか？どんな所に繋げているのか？

障がい福祉の制度をケアマネは理解していないのでは？ケアマネとしてどんな事に不安や疑問があるのか？

※キャロットサポートセンターの実態。何をしているところ？

※どの程度の障がい者が利用できるのか？対象者はどんな方なのか？相談先は市役所なのかキャロットでいいのか？

※利用する為にはどうしたらいいか？

(介護保険を利用する高齢者の支援で訪問したお宅の子供が障がい者だったケースもある)

※ケアマネとリンクして現在動いている (又は動いていた) ケース

※障がい者でも 65 歳で介護保険に切り替わる際、スムーズに移行出来るのか？

※9 月 峯尾先生と調整開始

- ・調整検討部会： 6/15 18:30～ 地区社協室で打合せ。

3. 支援機構より

- ・6/9 総会があるが、各事業所の出欠席、委任状が届いていない。
- ・公開講座としてターミナルケアを予定している。
- ・WAM実行委員 依頼状送付済 6/29 (木) 第一回開催
- ・更新研修Ⅱ 5/22 受付開始し、応募者 82 名に決定通知を発行済。6/21 ファシリテーターの打ち合わせあり。

※新人ケアマネ研修の日程と担当

6/20	6/29	7/14	7/27	8/3
鈴木	佐藤 (秀)	富沢	北村	久下
宮田	富永	千葉	吉川	杉原

4. その他

- ・医福連携推進会 5/30 (火) 佐藤 (秀) 出席
 1. 多職種ミーティング 参加制限をかけて開催していたので、年 3 回同じテーマでの研修希望したが、難しい。
 2. 在宅医療相談室 専門職の相談機関として考えている。
 3. ワーキンググループを作る。a)地域情報収集チーム
b)相談センターのあり方を考えるチーム
- ・地域連携会議 ウィリング横浜 5F にて開催
6/30 鎌倉代表 5 名選出： 久下、杉原、富永、小沢、宮田

次回開催予定 平成 29 年 7 月 20 日 (木)